

課題番号2

課題名	【重点課題2】新規就農者・企業の確保育成 「地域と連携した担い手の確保育成」	
対象： 新規就農希望者	計画期間 R4～R8	事務所名 中部農と緑の総合事務所
普及課題	活動方法	活動成果
○担い手の確保 ○地域の農業者や市・JA等との連携によるきめ細かい支援	○意欲の高い新規就農希望者の発掘・相談対応、就農計画策定指導 ○認定新規就農者については、現地巡回や4Hクラブの活動を通じた指導、経営コンサル等を活用した農業経営の改善を指導	・認定新規就農者数 目標：17名(R4～R8) 実績：5名(R4) 4名(R5見込み) ・認定新規就農者販売額 目標：4,625万円(R8) 実績：245万円(R4)

総合評価（コメント）
<p>A：2名      B：3名</p> <p>■地域計画との連動など、市町村や関係団体と連携を一層はかるとともに、枚方市や八尾市の取り組みが他の地域にも横展開していくことを期待する。</p> <p>■地域としての課題認識と地域連携、また現時点での課題認識ができている点は評価できる。 将来的に農業者としてやっていける人材を育成していく視点での具体的な取り組みはもう少し必要であると思うが、おおむね評価できると思う。</p> <p>■農業を継続するには販売金額1千万円が必要との指摘もあった。成果の部分と重なるが、中部地域は都市化が進み、大きな農地確保が課題になる。小規模でも営農ができる仕組みをどう構築するかも課題と思う。</p> <p>■新規就農で有機栽培は大変だと思う。</p>

評価 A: おおむね適切である。 B: 部分的に検討が必要である。 C: 見直しが必要である。